

「令和8年度西のゴールデンルート広域観光促進のための戦略的プロモーション及びアライアンス運営等支援業務」  
提案公募に関する質問と回答

令和8年4月17日

項番	項目	内容	回答
1	仕様書 P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	<p>「過去に実施した事業の成果」として共有いただける資料には、具体的にどのような内容が含まれるかご教示いただきたい。</p> <p>また、それらの資料の中に、実行委員会等において既に合意され、本業務において「確定事項」として扱うべき内容が含まれるか否か、含まれる場合はその具体的内容についてご教示いただきたい。</p>	<p>共有できる資料は、主に過去の委託事業に係る報告書等を想定しています。</p> <p>なお、これらは本業務における確定事項ではなく、過去の事業実績として、戦略等検討の参考として活用いただく位置づけです。</p>
2	仕様書 P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	<p>過年度に実施された『「西のゴールデンルート」ブランディング戦略構築等支援業務』の成果は、本業務において前提条件として扱うべきものか、あるいは受託者による検証・再整理・再提案を前提とするものか、ご教示いただきたい。</p>	<p>過年度の成果物は、本業務における確定事項ではありません。本業務においては、過年度事業における調査分析結果を考慮しつつ、受託者が事務局と協議のうえ、戦略構築に向けた整理及び提案をいただくことを想定しています。</p>
3	仕様書 P2-2 業務の趣旨・目的	<p>「欧米豪旅行者や高付加価値旅行者をメインターゲットに、大阪より西側にある自治体の魅力的な観光資源を広域的な周遊ルートとして発信し、西日本・九州の誘客促進を図る」上で、現状どのようなことを課題と捉えているか。可能な範囲でご教示いただきたい。また、この課題感は昨年度と直近とでどのように変わってきたと感じているか。</p>	<p>広域連携による効果的なプロモーション施策の検討や、組織目標・戦略・中長期的な計画を整理・構築する必要があると認識しています。</p> <p>また、あわせて、パートナー事業者の巻き込みによるアライアンス間の連携推進も重要だと考えています。</p>
4	仕様書 P2-2 業務の趣旨・目的	<p>西のゴールデンルート（または参加自治体）において、2026年度～2028年度に注力しているイベント・行事などがあればご教示いただきたい。</p>	<p>現時点で確定しているものではありません。</p>

項番	項目	内容	回答
5	仕様書 P2-4 業務の概要	「本業務は、2で示した目的を達成するために、以下に示す(1)～(3)及びその他の事務に関する業務について委託するものである。」という記載について、「以下に示す(1)～(5)」という理解で相違ないか。	ご認識のとおりです。 該当箇所については、仕様書を修正します。
6	仕様書 P3-6 業務の内容等	過去の施策について、効果的だったまたはそうでなかったなどの評価があれば参考までにご教示いただきたい。	受託者決定後に、必要に応じて情報共有します。
7	仕様書 P3-6-(1) 全体業務関連	参考までに、令和8年度以前の観光関連補助金制度の申請数・金額をご教示いただきたい。	西のゴールデンルート実行委員会として、観光関連補助金の申請実績はありません。
8	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	「過去に実施した事業の成果については、事業者決定後、必要に応じて共有することとするものとする」という記載があるが、定性的な中長期目標や現状認識されている課題など現時点で開示可能な範囲の情報をいただくことは可能か。	受託者決定後に、必要に応じて情報共有します。 課題については、問3の回答を参照ください。
9	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	「過去に実施した事業の成果については、事業者決定後、必要に応じて共有することとする」について、事業の成果として共有いただける情報には、独自のアンケート調査等、戦略検討に活用できるものが含まれている認識で相違ないか。また具体的にどのような情報を共有いただけるか可能な範囲でご教示いただきたい。	共有できる資料は、主に過去の委託事業に係る報告書等を想定しており、受託者決定後、受託者へ共有する予定です。
10	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	戦略策定が上半期とのことだが、プロモーションの制作および実施は下半期からの想定か。	総合戦略は上半期での構築を目指しますが、海外プロモーション施策の実施時期については、戦略との整合性を踏まえ、提案内容に基づき決定する想定です。

項番	項目	内容	回答
11	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	概ね3年以上の中長期的な戦略を構築する際、2年目以降の予算規模も今年度と同程度（5,100万円/年）を想定してアクションプランを策定すべきか。	毎年度、西のゴールデンルート実行委員会の承認を経て予算が成立するため、事業費は変動する可能性があります。戦略構築にあたっては、今年度と同程度の予算規模を想定して検討してください。
12	仕様書P3-6-(3) アライアンス間の連携推進に向けた検討・企画及び運営支援	「事務局が主催するメンバーズセミナー（年1回/リアル・オンラインのハイブリッド開催）の機会も活用できる」と記載があるが、このセミナー自体の会場費、配信機材費、運営経費等は、今回の委託費（51,000千円）の中に含めない理解で合っているか。	お見込みのとおり、含まれません。セミナー実施に係る会場手配を含む運営業務に関しては、別途委託する予定です。
13	仕様書P3-6-(4) 海外プロモーション施策の企画立案及び実施	<p>「旅行会社やメディアとの効率的な接点づくり並びに送客誘導に資するプロモーション施策」というのは、各自治体・旅行会社・メディアが今回の選定業者の介入なしに活用しやすい情報発信やコンセプトを立案するイメージか。</p> <p>また、上記にも関連するが、旅行会社やメディア個別の会社との調整業務やそれにかかる費用は提案に含まない形で問題ないか。</p>	<p>本業務は、西のゴールデンルート実行委員会が、ターゲット層の誘客に資するセールス先として、旅行会社やメディアとの接点を構築することを目的としております。</p> <p>それに係る個別の調整業務は、原則として受託者が実施する想定です。</p>
14	仕様書P3-6-(4) 海外プロモーション施策の企画立案及び実施	西のゴールデンルートWebサイトやSNSの運用会社を別途選定中と認識しているが、本業務の受託者が既存メディアの「改修」や「直接の投稿」を行うことは想定しているか。あるいは、あくまでプロモーションによる「誘導」までが範囲か。（領域ごとに戦略を持つ中でどの領域担当の事業者の方針を軸に進めていくのか）	<p>本業務の受託者が西のゴールデンルートのWEBサイトやSNSアカウントを活用することは可能ですが、具体的な範囲については各業務の受託者と調整してください。</p> <p>本業務で構築する総合戦略は、西のゴールデンルートアライアンス全体の方針とすることを想定しています。</p>

項番	項目	内容	回答
15	仕様書P3-6-(5) 効果検証及び次年度以降の施策提案	効果検証において、過去施策による指標や数値の参考になるものがあればご教示いただきたい。	過去の委託事業に係る報告書等について、受託者決定後、受託者へ共有する予定です。
16	提案書作成要領P1-3 その他の留意点	「参加者名（企業名）がわかるような記述を一切しないようにしてください。」と記載があるが、弊社独自のデータソース等を利用した場合の出典への記載としてはn数等の企業名が特定できない情報のみを記載するか、企業名を記載し黒塗りで提出するか、どちらが適切か。	提案書類は、企業名を黒塗りするなど、企業名が特定されない形でご作成ください。
17	提案項目配点表「3 アライアンス間の連携推進に向けた検討・企画及び運営支援」	現在のアライアンス運営において、事務局が特に「課題」と感じている点は何か。	問3の回答を参照ください。
18	仕様書P2-2 業務の趣旨・目的	「西のゴールデンルート実行委員会」は2024年5月17日に設立されたと承知しているが、福岡市殿が単独で委員会事務局の業務を担っているのか。	お見込みのとおりです。
19	様書P3-6-(1) 全体業務関連	事務局が現在、調整している内容を踏襲する必要があると考えるが、分科会的な打合せや、参画自治体・他受託事業者との個別調整も本業務に含まれる想定か。その際の受託者の立場（事務局補助／代行／ファシリテーター）について想定があればご教示いただきたい。	受託者は、事務局運営の全てに関与する必要はなく、事務局に対し事業推進上の助言等の支援を行う想定です。 なお、本業務の実施に係る参画自治体やその他業務の受託者との連絡調整は、原則として本業務の受託者が実施してください。
20	様書P3-6-(1) 全体業務関連	観光庁補助金制度に応募される場合、応募主体は実行委員会殿か。実行委員会殿が現状、任意団体であるかどうかと併せてご教示いただきたい。	補助金制度の申請主体については、募集要綱等に応じて検討します。 なお、実行委員会は任意団体であり、法人格は有していません。

項番	項目	内容	回答
21	様書P3-6-(1) 全体業務関連	現在、すでに活用されている観光庁補助金制度はあるか。	問7の回答を参照ください。
22	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	「広域観光」とは「西のゴールデンルート」管内で完結したものを想定しているか、あるいは大阪・東京なども「広域」に含まれるか。	西のゴールデンルートエリアにおける広域観光を想定しています。
23	仕様書P3-6-(3) アライアンス間の連携推進に向けた検討・企画及び運営支援	今年度の事務局が主催するメンバーズセミナーの具体的なスケジュール（日程、内容等）が決まっていたらご教示いただきたい。	具体的なスケジュールは未定です。 なお、昨年度は、令和8年1月22日 姫路市にてメンバーズセミナー（第3回目）を開催しました。
24	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築	注釈部分に「※過去に実施した事業の成果については、事業者決定後、必要に応じて共有することとするもの」と記載があるが、提案に際し、過去に実施済みの調査及び分析と重複を避けるため、過去に実施された調査及び分析の概要についてご教示いただきたい。	令和7年度実施事業において、主に以下の調査を実施しました。成果報告書は受託者決定後に提供する想定です。  ・位置情報などのビッグデータを活用した旅行者動態分析 ・ソーシャルリスニングやネイティブへのヒアリング ・ブランディングの方向性の検討等
25	仕様書P3-6-(4) 海外プロモーション施策の企画立案及び実施	「情報発信及びデジタルマーケティングに当たっては、AI技術の進展及び海外市場における活用動向を踏まえ、情報到達性の向上に資する施策を検討・実施すること。」とあるが、下線部についてどのような事を指しているのかイメージしづらいため、もう少し具体的にご説明いただきたい。	旅行情報収集手段として、生成AI等の活用が急速に進む可能性を踏まえ、事業推進上の対応方針を整理することを目的として、海外市場での活用動向や具体的な対策等について検討を求めるものです。

項番	項目	内容	回答
26	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築 配点表2, 3 本事業の課題を十分に理解した提案であるか	本事業の最終目標 (KGI)や成果指標 (KPI)を策定するにあたり、参画20自治体が共通して認識している「現状の数値目標達成における最大の障壁」は何か。 具体例 (例：広域周遊の実態把握が困難、自治体間での誘客数の偏り等) があればご教示いただきたい。	事務局としては、参画自治体が多岐にわたるなかで、広域周遊の実態や誘客効果を一体的に把握・評価することが難しい点が、KGIやKPIを設定する上での課題であると考えています。また、アライアンス間の広域連携と欧米豪等を対象とした誘客促進の両軸を踏まえ、評価指標の整理と、それを達成するための中長期計画の整理・策定が必要であると認識しています。
27	仕様書P3-6-(2) 広域観光促進に係る調査・分析及び総合的な戦略構築 仕様書P3-6-(5) 効果検証及び次年度以降の施策提案 配点表2	提案にあたり、現状の「西のゴールデンルート」における欧米豪旅行者の来訪実績 (宿泊者数や周遊数等) が把握できる数値データなどは開示可能か。 また、効果検証において事務局が現在ベンチマークとしている統計データ等があれば併せてご教示いただきたい。	現時点で提供できる資料はありません。 なお、西のゴールデンルートエリアにおける欧米豪旅行者の宿泊数については、観光庁「宿泊旅行統計調査」を基に把握しています。